

社会資本総合整備計画(防災・安全) 事後評価シート

令和2年 6月

兵庫県 上郡町

社会資本総合整備計画

令和2年 6月22日

計画の名称	上郡町における安全安心で快適な都市環境の創出(防災・安全)			
計画の期間	平成27年度	～	平成31年度	(5年間)
計画の目標	交付対象		上郡町	

下水道長寿命化対策を実施することにより、安全で快適な都市環境を創出する。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ①高田台分区における管渠施設の長寿命化対策率を0% (H27年度) から60% (H31年度) に向上させる。
- ②上郡浄化センターの処理設備長寿命化対策率を0% (H27年度) から10% (H31年度) に向上させる。
- ③持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値・実績値			備考						
	当初現況値 (H27当初)	中間値 (H29末)	最終値 (H31末)							
①高田台分区における管渠長寿命化対策率 管渠施設の長寿命化対策済み延長 (km) / 管渠施設の長寿命化対策延長 (L=9.1km)	H27年度末 0%	18.0%	60.0%							
②上郡浄化センターの処理設備の長寿命化対策率 処理設備の長寿命化対策済み箇所 (設備数) / 処理設備の長寿命化対策箇所 (286設備)	H27年度末 0%	2%	10%							
③下水道処理施設のストックマネジメント計画を策定する事業計画数 事業計画数 (計画) / 全体事業計画数 (1計画)	—	—	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,512 650 百万円	A	1,512 650 百万円	B	0 0 百万円	C	0 0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0% 0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
上郡町上下水道事業計画審議会	令和2年6月
	公表の方法
	上郡町ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 下水道事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
1-A1-1	下水道	一般	上郡町	直接	-	汚水	改築	高田台地区 管渠長寿命化計画	計画策定・改築工事	上郡町						842	長寿命化
									計画策定・改築工事	上郡町						325	長寿命化
1-A1-2	下水道	一般	上郡町	直接	-	汚水	新設	上郡浄化センター 長寿命化計画	計画策定・改築工事	上郡町						532	長寿命化
									計画策定・改築工事	上郡町						296	長寿命化
1-A1-3	下水道	一般	上郡町	直接	-	汚水・雨水	新設	上郡町公共下水ストックマネジメント計画	計画策定	上郡町						138	ストックマネジメント
									計画策定	上郡町						29	ストックマネジメント
											小計 (下水道事業)					1,512	
																650	
											合計					1,512	
																650	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
※該当なし																	
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
合計											0	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 高田台分区における管渠施設長寿命化対策の実施により、管渠長寿命化対策率が0%（平成27年度）から28.9%（平成31年度末）になった。 上郡浄化センター処理設備長寿命化対策の実施により対策率が0%（平成27年度）から10%（平成31年度末）になった。 下水道処理施設のストックマネジメント計画策定は計画どおり進み100%（平成31年度末）になった。 								
II 定量的指標の達成状況	指標①高田台分区における管渠長寿命化対策率 管渠施設の長寿命化対策済み延長(km) / 管渠施設の長寿命化対策延長(L=9.1km)	最終目標値	60.0%	目標値と実績値に差が出た要因	財源の確保が困難となり事業の進捗が遅れ目標値を達成できなかった。					
		最終実績値	28.9%							
	指標②上郡浄化センターの処理設備の長寿命化対策率 処理設備の長寿命化対策済み箇所(設備数) / 処理設備の長寿命化対策箇所(286設備)	最終目標値	10%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。					
		最終実績値	10%							
	指標③下水道処理施設のストックマネジメント計画を策定する事業計画数 事業計画数(計画) / 全体事業計画数(1計画)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。					
		最終実績値	100%							
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		高田台分区における管渠施設長寿命化対策の実施により、不明水の流入が減少しマンホールポンプの負荷が軽減した。								
3. 特記事項(今後の方針等)										
平成27年度から平成31年度までの5年間で社会資本総合整備計画による下水道事業を行ったが、一部の事業において定量的指標が達成できない結果となった。今後も引き続きライフサイクルコストの最小化を図るという観点から、計画的な下水道施設の持続的な管理・運営を図る。										

(図面) 水の安全・安心基盤整備

